

入力だけで終わっていませんか？

ケアの質を高める！
特養・老健のための

LIFE

フィードバックの 読み方・使い方

データ解釈から次につながる
目標・計画設定まで

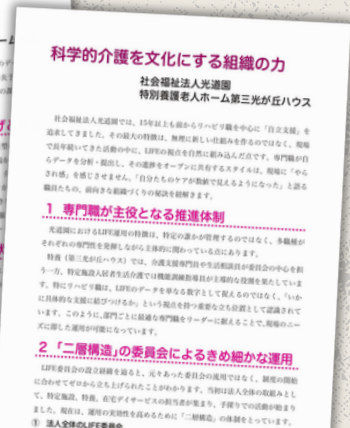
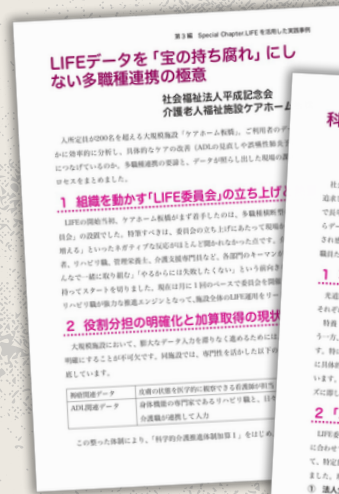


井口 健一郎 著

B5判／192頁／定価2,750円（本体2,500円＋税10%）

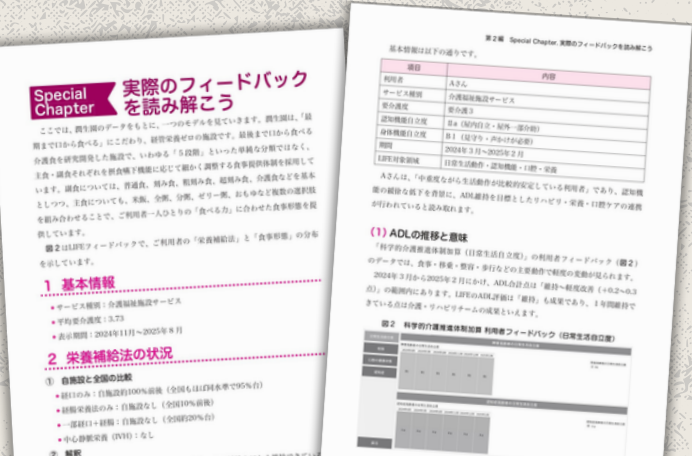
この本でわかること

- LIFEフィードバックデータの読み方
- データ分析と解釈のポイント
- 改善につなげる仮説の立て方
- 目標設定と計画づくり



先進10法人(施設)の活用事例を紹介

データの読み方から
改善計画の立て方まで、
施設で実践できる
LIFE活用の勘どころを解説！



実際のフィードバック例から
読み取りのポイント、実務での活用方法がわかる



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
https://www.daiichihoki.co.jp

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

目次

序編 活用するための準備

Chapter1 LIFEの基本構造

- はじめに / 1 LIFEとは / 2 LIFEにおけるフィードバック
- 3 取得できる加算

Chapter2 フィードバックに含まれるグラフの種類

- 1 LIFEフィードバックにおけるグラフの読み解きと活用 / 2 ヒストグラム
- 3 レーダーチャート / 4 箱ひげ図 (ボックスプロット)

Chapter3 グラフの読み方

- 1 中央値 / 2 四分位範囲 / 3 ヒストグラムの読み取りと解釈
- 4 レーダーチャートの読み取りと解釈
- 5 箱ひげ図 (ボックスプロット) の読み取りと解釈

Chapter4 組織体制づくり

- 1 組織体制づくりにおける重要な視点 / 2 役割分担 / 3 多職種連携
- 4 LIFEを活かすための視点

第1編 事業所フィードバック

Chapter1 自施設・事業所の現状を知ろう

- 1 なぜ「現状把握」が重要なのか / 2 LIFE帳票の基本構造
- 3 データ解釈の基本ステップ / 4 実際のデータ解釈例
- 5 データ解釈の注意点 / 6 LIFEデータと現場観察の融合 / 7 まとめ

Chapter2 課題・問題点を探ろう

- 1 なぜ仮説が必要なのか——「場当たり対応」との違い
- 2 仮説の立て方——4ステップ / 3 仮説の質を高める工夫
- 4 仮説の検証と修正——サイクルを回す / 5 まとめ

Chapter3 「目指す姿」を決めよう

- 1 なぜ目標設定が重要なのか / 2 LIFEデータから目標を導く流れ
- 3 良い目標の条件——SMARTの原則
- 4 目標の種類——数値目標と生活目標 / 5 目標設定の実践ステップ
- 6 事例シナリオで考える / 7 目標を合意する——チーム会議の進め方
- 8 注意点——目標設定の落とし穴 / 9 まとめ

Chapter4 目標に向けた計画を立てよう

- 1 なぜ計画が必要なのか / 2 プランニングの基本——PDCAサイクル
- 3 プランニングの実践ステップ / 4 実際の事例シナリオ
- 5 計画の共有と見える化 / 6 計画修正のタイミング / 7 まとめ

Special Chapter 実際のフィードバックを読み解こう

- 1 基本情報 / 2 栄養補給法の状況 / 3 食事形態 (嚥下調整食コード)
- 4 読み取りのポイント / 5 実務での活用例

第2編 利用者フィードバック

Chapter1 利用者の経時的変化を確認しよう

- 1 なぜ時系列で捉えることが重要なのか / 2 現場で使えるデータ解釈の手順
- 3 まとめ——時系列で見る＝「変化の物語」をつかむ

Chapter2 利用者の課題・問題点を探ろう

- 1 四つのニーズの統合 / 2 「課題の予兆」の読み解き
- 3 仮説の立て方——生活を起点にした多面的仮説 / 4 まとめ

Chapter3 利用者の目標設定を見直そう

- 1 「見える化」で課題を早期に発見する
- 2 領域を組み合わせることで目標を具体化する
- 3 共通言語として「根拠」を共有する / 4 まとめ

Chapter4 介護計画を見直そう

- 1 なぜ介護計画の見直しが重要なのか / 2 計画の見直し方
- 3 まとめ

Special Chapter 実際のフィードバックを読み解こう

- 1 科学的介護推進体制加算等のデータの読み方
- 2 リハビリテーション・栄養・口腔 / 3 口腔 / 4 まとめ

第3編 最大限に活用する

Chapter1 科学的介護を文化にする方法

- 1 科学的介護は「一時的な流行」ではない
- 2 科学的介護を文化にする三つの柱
- 3 職員の意識を変える——「数字」と「物語」の両立
- 4 施設全体で取り組む——トップマネジメントの役割
- 5 科学的介護を文化にするチェックリスト / 6 AI活用と専門性
- 7 まとめ

Special Chapter LIFEを活用した実践事例

- LIFEデータを「宝の持ち腐れ」にしない多職種連携の極意
社会福祉法人平成記念会 介護老人福祉施設ケアホーム板橋
- 全国データと比較しての褥瘡対策の質の向上と多職種連携の深化
社会医療法人愛仁会 介護老人保健施設ケアアイ
- 医療法人敬英会に学ぶ、科学的介護の先進的運用モデル
医療法人敬英会 介護老人保健施設さくらがわ
- LIFEデータを活用したADL改善への挑戦
医療法人社団若林会 介護老人保健施設湘南わかば苑
- LIFEデータを「自分たちの武器」へ 公式フィードバックを待たない清雅苑の独自実践
社会医療法人寿量会 介護老人保健施設清雅苑
- 科学的介護で実現する「予防」のトータルケア
社会福祉法人援助会 特別養護老人ホーム聖ヨゼフの園
- 科学的介護を文化にする組織の力
社会福祉法人光道園 特別養護老人ホーム第三光が丘ハウス
- AI活用による介護の標準化と在宅復帰の加速化を目指して
医療法人大誠会内田病院 介護老人保健施設大誠苑
- データの共有が変える自立支援のかたち
社会福祉法人道心会 介護老人福祉施設藤香苑
- LIFEデータを共通言語に、適正な評価と経営の安定を両立させる多職種協働の実践
社会福祉法人常盤会 特別養護老人ホームときわ園
- ※施設名五十音順に掲載

第4編 対談

- 「加算取得」から「現場の武器」へ—LIFEの設計理念から読み解くデータサイエンスの可能性—
ゲスト 長嶺由衣子 (厚生労働省医政局医療情報担当参事官室室長補佐、
前厚生労働省老健局老人保健課課長補佐)
- 聞き手 井口健一郎

詳細・お申し込みはこちら

<クレジットカードでもお支払いいただけます>

第一法規 LIFEFB

検索



申込書〈第一法規刊〉

書名	価格	部数
ケアの質を高める！ 特養・老健のためのLIFEフィードバックの読み方・使い方 —データ解釈から次につながる目標・計画設定まで— [098350]	定価2,750円 (本体：2,500円+税10%)	部

*弊社宛お申し込みいただく場合、一回のご注文でお届け先が一箇所、お買上げ合計金額5,000円(税込)以上のご注文は、国内配送料サービスといたします。また、お買上げ合計金額5,000円(税込)未満のご注文については、国内配送料550円(税込)にてお届けいたします。
*消費税は申込日時の適用税率に依ります。

◎上記のとおり申し込みます。代金については、次に示す方法にて支払います。

*現在、弊社とお取引のないお客様につきましては、代金引換にてお支払いをお願い申し上げます。

(いずれかを✓で選択ください) 代金引換により支払います。 現品到着後請求書により支払います。

*代金引換手数料について 一回あたりご購入金額 (商品の税込価格+送料)の合計が	1万円以下の場合、330円(税込)	*送料・代引き手数料を含む合計金額は、 商品のお届時に配送業者に現金でお支払いください。 その際、クレジットカードはご利用いただけません。
	3万円以下の場合、440円(税込)	
	10万円以下の場合、660円(税込)	

年 月 日

〒	—
ご住所	
ご機関名	
フリガナ ご氏名	様
TEL	— —
E-mail	@

<お客様の個人情報の取扱いについて>

お客様よりお預かりした個人情報は、納品や請求書の発送・アフターサービス、弊社製品・サービスのご案内などの目的のために利用させていただきます。また、お客様の個人情報は、弊社ホームページに掲載のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。なお、個人情報についての照会、修正・削除・利用停止を希望される場合、その他お問い合わせにつきましては、お問合せフォーム (https://www.daiichihoki.co.jp/support/contact/contact.php) もしくはフリーダイヤルにてご連絡ください。フリーダイヤル■TEL 0120-203-696 ■FAX 0120-202-974

取扱い

この申込書は、ハガキに貼るか、このままFAXで下記宛お送りください。

■宛先

〒107-8560

東京都港区南青山2-11-17

第一法規株式会社

FAX：0120-302-640

書店印